“認知症に備える”その予防と対処法講演会

1部は専門医の立場から、２部は訪問看護師の立場から

日時 12月9日（水）、13:30 ～ 15:45

場所 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

主催／静岡リビング新聞社
協賛／日本ロングライフ、富士山するがテラス、静岡セキスイハイム不動産、SOMPOひまわり生命保険

今や新たな国民病といわれる認知症は、高齢者人口の増加とともにさらに増える可能性があるそうです。静岡リビング新聞社では認知症に備える講演会を開催します。気軽にご参加を。

もし自分や家族が認知症になってしまったら…

今や新たな国民病といわれる認知症は切実な問題です。65歳以上の7人に1人以上と推計され、高齢者人口の増加とともにさらに増える可能性があるとか。もし自分や家族がなってしまったら…と不安になる人も多いかもしれませんが、まずは過剰に恐れることなく病気を正しく理解し、誤解や偏見をなくして対処することが必要です。症状や原因を知ることで、予防や初期段階の対応に生かすことができるでしょう。そこで注目は、静岡リビング新聞社主催の認知症講演会です。

12月9日、午後1時30分（受け付け1時15分）～3時45分、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」で、「認知症に備えるその予防と対処法」をテーマに開催します。

1・2部は静岡赤十字病院の医師・訪問看護師が詳しく解説

第1部は、医師・小西高志さんによる「認知症に備える～専門医の立場から～」。認知症にはたくさんの種類があり、それぞれに合わせた適切な対応やケアが重要となるそうです。「認知症とは、そもそも何なのか（どういうことなのか）?」「認知症＝アルツハイマー」と思いがちだが、そうではない」「認知症は治らない、それでもできる対処はたくさんある」「有効性が科学的に示されている認知症予防法について」…。認知症の症状、診断と治療、予防法、対処法などについて詳しく解説してくれます。

第2部は、訪問看護認定看護師の石神泉さんによる「認知症“に備える～訪問看護師の立場から～」。自身や家族の関わり方について、いくつかの事例を通じて一緒に考えます。

2部の後には質疑応答コーナー 事前質問を受け付け中！お気軽に

第2部の後には、質疑応答コーナーを設ける予定です。時間の許す限り講師が分かりやすく答えてくれます。

事前質問はeメールとファックスだけで受け付け（電話では受け付けていません）。どんなことでも気軽にご質問ください。知りたかったことを教えてもらえるチャンスです。

入場無料。定員150人、要事前予約。応募締め切りは11月30日（月）＝必着。応募方法は左記参照。申し込み・問い合わせは静岡リビング新聞社へ。

しずおか日赤
訪問看護ステーション所長
訪問看護認定看護師・石神泉さん

静岡赤十字病院
脳神経内科部長医師
小西高志さん

問い合わせ・申し込みは静岡リビング新聞社へ

電話、ファクスまたはeメールで、静岡リビング新聞社「認知症セミナー」係へ。
住所、氏名、参加人数、電話番号をお知らせください

☎054（255）1231
FAX054（255）1268
eメール；info@s-liv.com
※電話の受け付けは平日＝午前10時～午後5時

※応募者多数の場合は抽選　※個人情報は、セミナー参加者への案内状送付に使用するほか、協賛社からのDM送付などに使用します。同意のうえお申し込みください

※日本国内における新型コロナウイルス感染症の発生に関しまして、静岡リビング新聞社では正確な情報の収集に努めるとともに、政府および関係諸機関等の発表を踏まえ、状況に応じて講演会の実施に関する判断を行っています。そのため、本講演会が中止となる場合もあります。何卒ご了承ください